

ふれあい 柳河

第59号

発行者
柳河自治住民の会

事務所
柳河市民センター内
水戸市柳河町673-1
電話・FAX 029-231-6559

水戸市の木(梅)



地域の皆さんと共に楽しむ

柳河ふれあいまつり



第36回柳河ふれあいまつり 友人たちと模擬店に集ううれしい笑顔

柳河自治住民の会
生涯学習部

部長 小田野隆之

十一月十二日、柳河小学校をお借りし、毎年恒例の柳河ふれあいまつりが開催されました。

当日は、多少雨が降る時間帯もありましたが、体育館での発表会や各教室等による展示、そして校庭での各種模擬店を楽しむ多くの笑顔が見られました。

特に、小学校児童には楽しい一日。とてもうれしうに、友人たちと模擬店での買い物やゲームに興じる姿が多くみられました。

今年度は、各種感染症がまだまだ油断できない中、様々な協力を多くの方々に頂き、無事開催出来たことに紙面をお借りして深くお礼申し上げます。

来年度は、今年度以上に皆様が楽しく、そして一日中笑顔で過ごせるような柳河ふれあいまつりを開催できるとを願います。



次はどこ行こうか



今年も力作

恒例の柳河ふれあいまつりが開催されました。授業後の小学生たちも加わり、発表会、作品展示、模擬店などが行われました。

令和5年度
柳河ふれあいまつり開催
 令和5年11月12日(日) 9時~14時30分
 会場/水戸市立柳河小学校校庭・体育館



趣味を披露



空手道演武



中学生自画像



各教室の作品



上級生の演奏を真剣に聞いてます



人気の射的



冬の風情を踏みしめて

市民センターからバスで最初に御前山ダム湖が一望できる駐車場まで移動し、ここから徒歩で、ごぜんやま温泉四季彩館を目指します。肌寒い曇り空の中でしたが、ダムを眺めたり、落ち葉を踏み歩く音に癒やされながら、緩やかな下り坂、急な登り坂を約4km、1時間20分かけて参加者全員が無事に歩くことができました。

柳河地区市民歩く会
冬の御前山を散策

飛田 信義

1月20日(土)、柳河地区市民歩く会が開催されました。

当日は、男子中学生3人を含む24人が参加しました。

入館後はランチの前に、皆さんゆったりと温泉風呂に浸かり、日頃の疲れを癒やしました。

ランチの料理も大変美味しいと評判が良く、満足そうな皆さんの笑顔を見て、今回の歩く会も思い出に残る素敵な一日となりました。

次回の歩く会も多くの方のご参加をお待ちしております。

水戸市民の集い

令和6年2月28日、水戸市民会館ユードムホールで行われた「水戸市民の集い」において、柳河地区から次の方が表彰されました。おめでとうございます。

水戸市民憲章ほう賞

功績賞

小林 悦子



素敵なお一日になりました

第62回 柳河地区市民スポーツ大会



10月14日(土)、柳河小学校校庭において、第62回柳河地区市民スポーツ大会が盛大に開催されました。

子どもたちだけでなく、家族全員が無理なく参加できる内容のスポーツが多くありました。走る競技だけでなく協力し合ったりして、世代を越えてふれあうことができました。もっともっと参加する方がふえるとよいなと思いました。



力を抜いてコントロール!



パパ・ママも負けられません!



さあ! わらいを定めて!



エイ! 思いを込めて入れ!



袋を上手にすりぬけて



上手に釣ってゴールまで

水戸市消防本部、防災危機管理課、水道部、茨城県交通安全協会、その他、関係各位の皆様の協力のもと、貴重な体験をすることができました。ありがとうございました。



消火器上手に使えたね

体育館にて開会式を行った後、校庭において、住民避難訓練、シートベルトコンビンサーの体験、煙体験訓練、初期消火訓練、給水タングの組み立て訓練、防災グッズの取り扱い方の説明を聞いた後、非常食の試食を行いました。

令和5年度自主防災訓練が10月28日(土)に柳河小学校校庭で、4年ぶりに開催されました。

柳河地区自主防災訓練



非常食、おいしいね



忘れずに、口もおさえて



シートベルトの「力」すごい

関連会だより



十月一日、創立百五十周年記念式典が、地域の方々や歴代の校長先生方、多くのご来賓のご臨席を賜り、盛大に挙行されました。

第一部では、これまで学校の教育活動にご貢献をいただいた八名の皆様に感謝状を贈呈しました。第二部では、司会・進行を児童が務め、柳河小学校のマスケットキャラクター「やなっぴー・かわっぴー」も登場する楽しい



心を一つにした合唱

雰囲気の中で、全校児童が心を一つにした合唱やリコーダー演奏を披露しました。素敵な歌声と演奏が体育館に響きました。



やなっぴー・かわっぴー

また、児童制作のスライドを上映し、地域と共に歩んできた百五十周年の歴史をみんなで振り返りました。

小田野実行委員長をはじめ実行委員の皆様には、多大なるお力添えをいただきました。皆様のおかげで、記念となる素敵な時間を共有することができました。改めて、感謝申し上げます。ありがとうございます。



柳河高齢者学級の最終回は人権啓発事業として伝統芸能「水戸大神楽」の柳貴家正楽様を講師に迎えての受講でした。十八代家元三世を継承し県指定文化財で世界各国への公演は多くを数え国内では文化庁芸術祭受賞賞等高く評価を受けています。

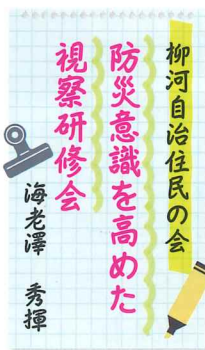
伝統芸能の継承は厳しい修行と弟子の育成諸課題に取り組んでこられたことと存じます。人権問題啓発への対応は第一に相手の気持ちを理解し繋がりを大切に日々の暮らしは常に「笑いがいちばん」で生きてきた



卓越した芸に感動

このことです。

最後に大神楽の卓越した諸芸をご披露いただき楽しい学級となり厚くお礼申し上げます。尚、昭和の中頃には当地でのお正月やお祭りに各家々を巡回していたことに本日出席者の方々がなつかしく昔を思い出された中での講演だったことで一同心から喜んでの終了となりました。



2月9日、柳河自治住民の会の視察研修会を実施いたしました。コロナ禍による感染拡大防止のため、この事業の自粛を経て、4年ぶりの開催となりました。

今回はつくば市にある地質標本館や牛久大仏を訪れました。地質標本館では、最新の科学情報とともに、日本の地質、地下資源、海洋の地質、地球環境、火山と地熱、地震と活断層などのテーマごとの展示を通して、地球の歴史や自然現象



歴史や文化に触れました

に關する貴重な知識を得ることができました。また、牛久大仏では地域の歴史や文化に触れることができました。この研修は、地域住民の防災意識を高め、日々の防災対策活動の推進を図ることを目的としていきます。特に、地質標本館では、地震や自然災害に関する重要な情報を得ることができました。今後は、この学びを地域に還元し、より安全で安心な地域づくりに貢献していきたいと思えます。

編集後記

59号の発行に向けて、原稿依頼を快諾して頂き感謝申し上げます。